

(仮称) 小笠原沖村第3アパート 建替計画説明資料

1 建設地について

- (1) 所在地：小笠原村母島字元地128番1ほか
- (2) 敷地面積：約7,500㎡

2 現在の小笠原住宅

現在の小笠原住宅の建物概要です。(3ページ「現況配置図」参照)

- (1) アパート名：小笠原沖村アパート(通称：二戸建て)
- (2) 建設年度：昭和47、50年度(平成元年度に増築を実施)
- (3) 構造規模：簡易耐火構造2階建 30棟 60戸
- (4) その他：集会所、ボンベ庫など

3 都市計画法・建築基準法の指定

母島の全域は都市計画法上の都市計画区域に指定されていますが、用途地域等の指定はありません。

建替えに当たっては、建築基準法等の各法令に則って建設する必要があります。

【建設地の主な指定状況】

用途地域	指定なし
防火地域	指定なし
建ぺい率 / 容積率	70% / 200%
日影規制	なし

4 建替計画（新築建物）の概要

新築する小笠原住宅の建物概要です。（4ページ以降「配置計画図」参照）

(1) アパート名：「小笠原沖村第3アパート」とする予定です。

(2) 構造規模：鉄筋コンクリート造 4階建て

第1期 A棟 12戸、B棟 16戸

第2期 C棟 12戸、D棟 20戸

合計 60戸

(3) 附属施設：集会所、駐車場、自転車置場、ポンプ室、ボンベ庫など

※今後の調整・検討状況により、変更となる場合があります。

5 今後のスケジュール（予定）

(1) 実施設計

擁壁などの敷地造成や新築する建物（住宅棟）について、工事期間を含めた詳細な設計を行います。

(2) 敷地造成工事

A棟、B棟の建設前に擁壁を築造し、敷地を均す工事を行います。

また、工事エリアにある集会所、倉庫、公園を除却します。

令和4年度中の工事着手を目標としています。

内地で同規模程度の工事を行った場合、工事期間として、2年程度要しています。

(3) 建設工事（新築建物）

敷地造成工事終了後、新築となるA棟、B棟の建設工事に着手します。

内地で同規模程度の工事を行った場合、工事期間として、1年半～2年程度要しています。

(4) 第2期工事（敷地造成工事、建設工事）

A棟、B棟への移転完了後、既存二戸建て（1号棟～23号棟）を除却し、第2期工事に着手します。

※各工事の工事期間は、詳細が固まる実施設計において確定します。

6 その他

(1) 小笠原村には、希少な動植物が生息しておりますので、事前に調査を行った上、自然環境の保護に配慮しながら工事を進めます。

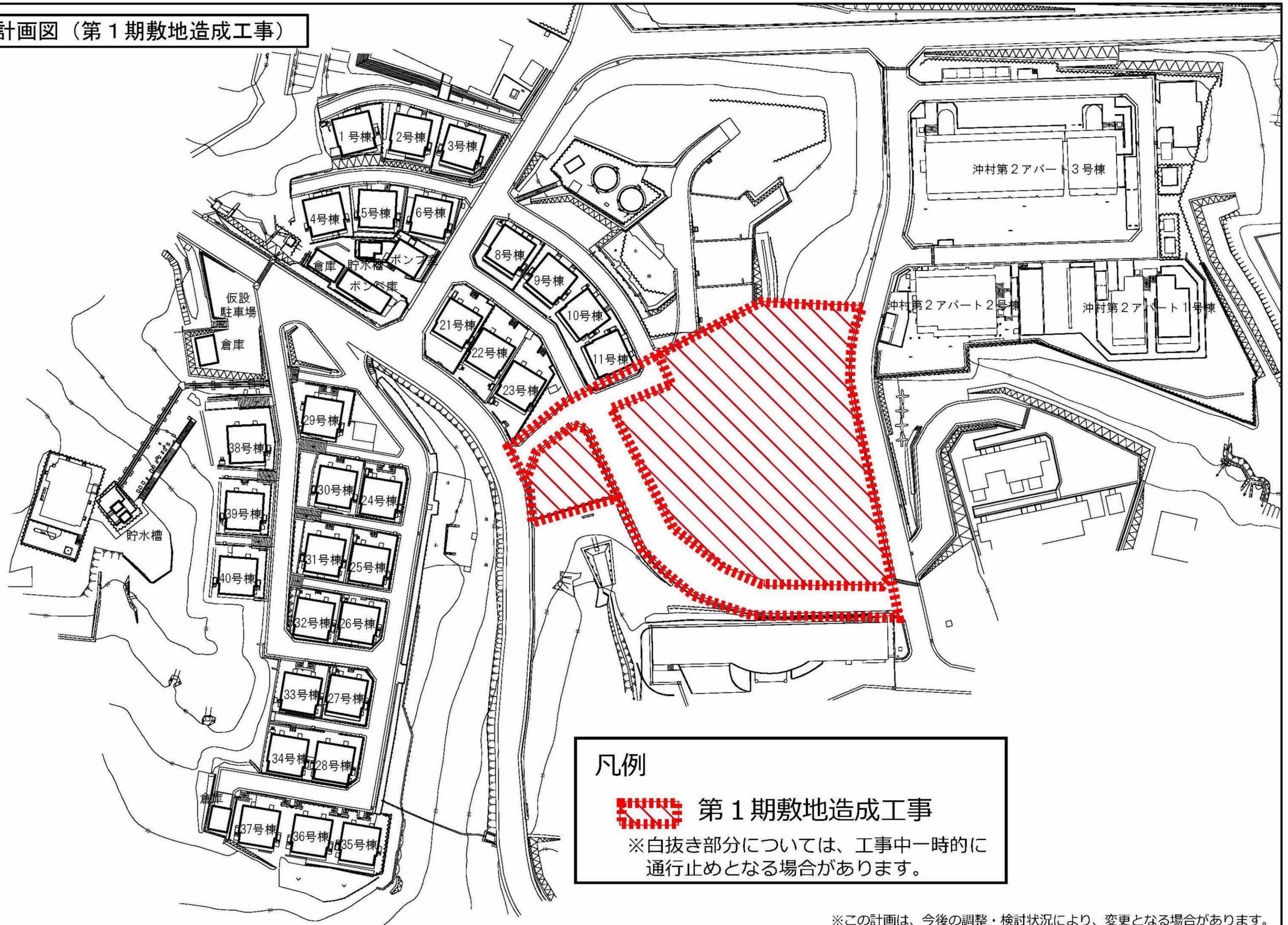
(2) 工事については、振動、騒音等の少ない工法を採用します。

工事の受注者（敷地造成工事、建設工事）が決定次第、別途工事内容等についてご説明いたします。

現況配置図



配置計画図（第1期敷地造成工事）



凡例

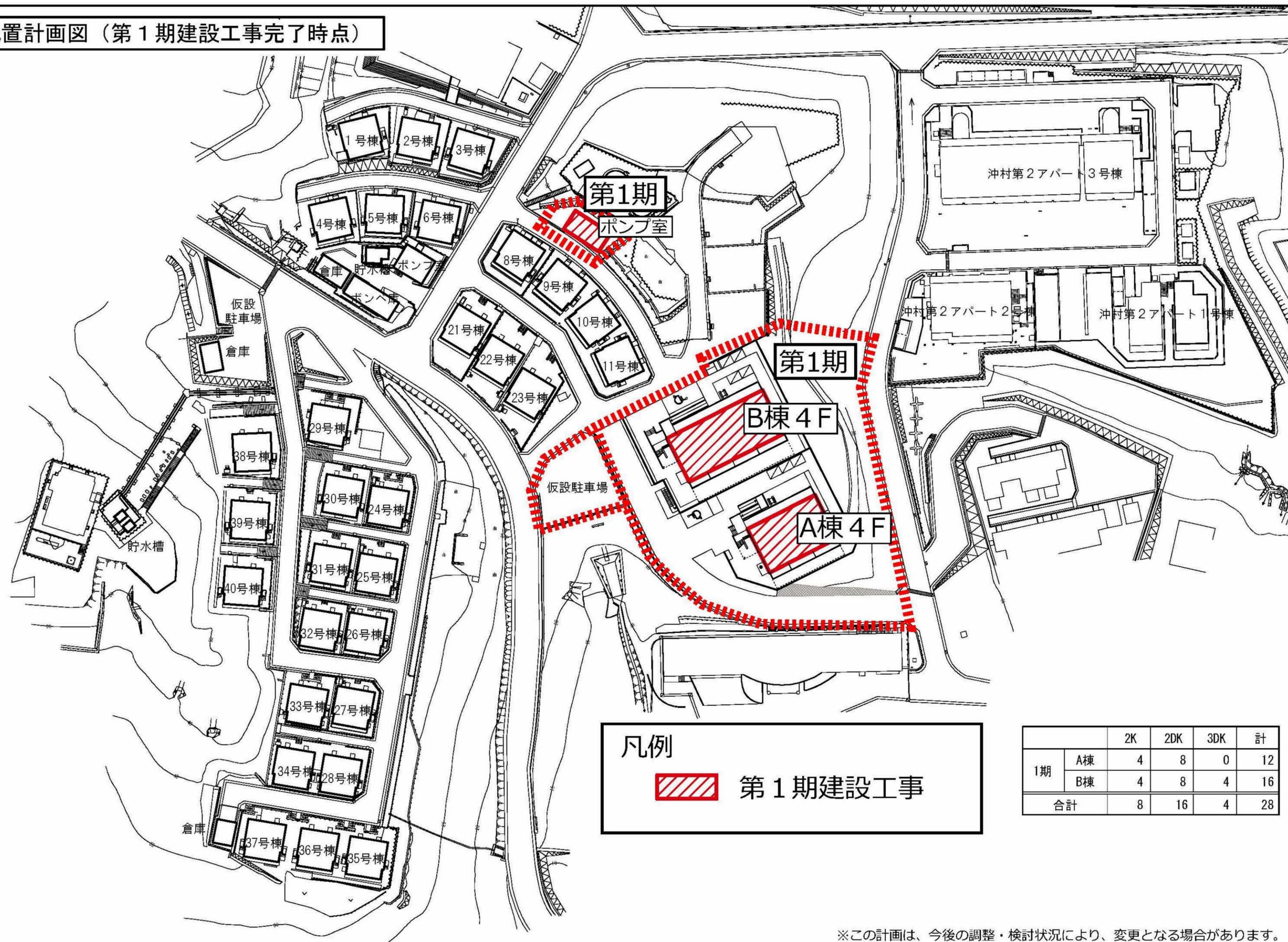


第1期敷地造成工事

※白抜き部分については、工事中一時的に通行止めとなる場合があります。

※この計画は、今後の調整・検討状況により、変更となる場合があります。

配置計画図（第1期建設工事完了時点）



凡例

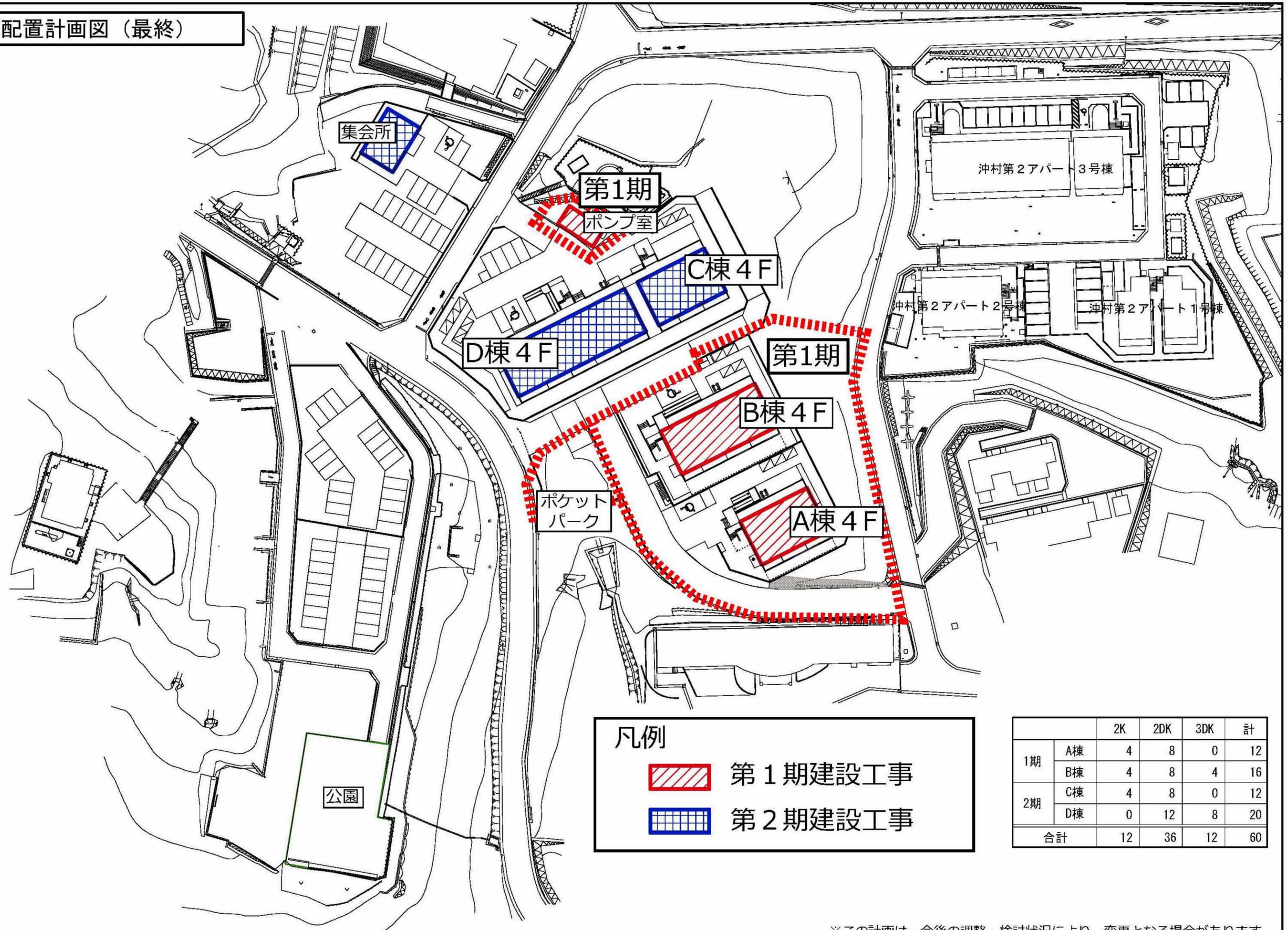
 第1期建設工事

		2K	2DK	3DK	計
1期	A棟	4	8	0	12
	B棟	4	8	4	16
合計		8	16	4	28



※この計画は、今後の調整・検討状況により、変更となる場合があります。

配置計画図 (最終)



凡例

-  第1期建設工事
-  第2期建設工事

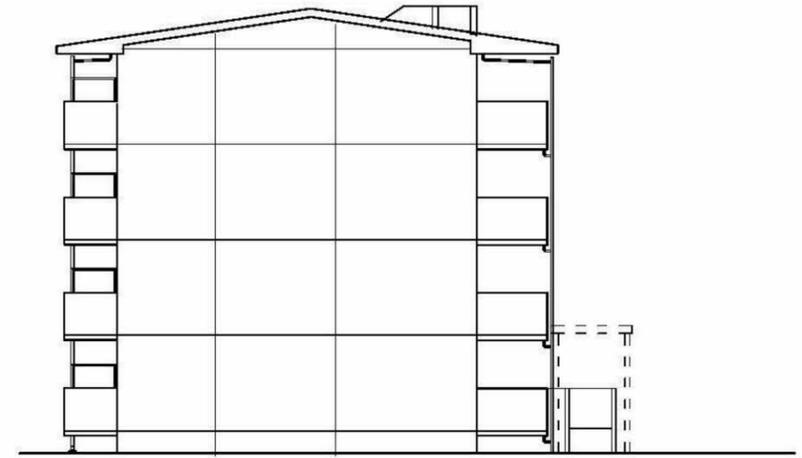
		2K	2DK	3DK	計
1期	A棟	4	8	0	12
	B棟	4	8	4	16
2期	C棟	4	8	0	12
	D棟	0	12	8	20
合計		12	36	12	60

※この計画は、今後の調整・検討状況により、変更となる場合があります。

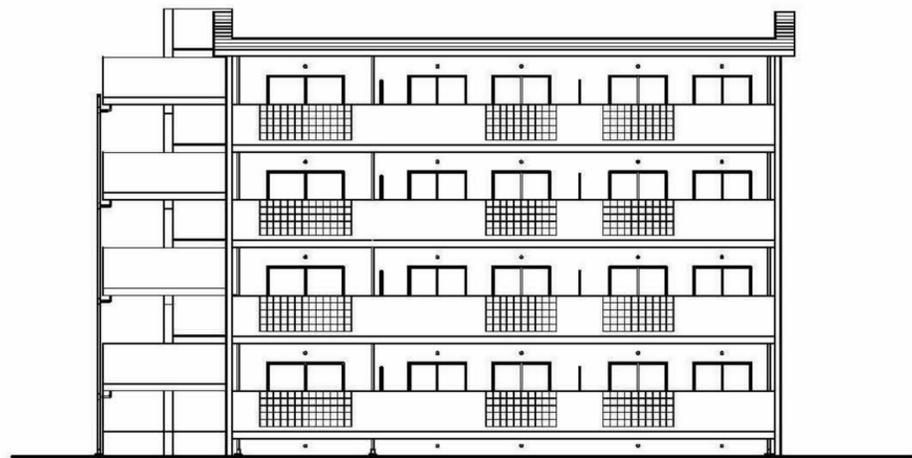
A棟 立面図



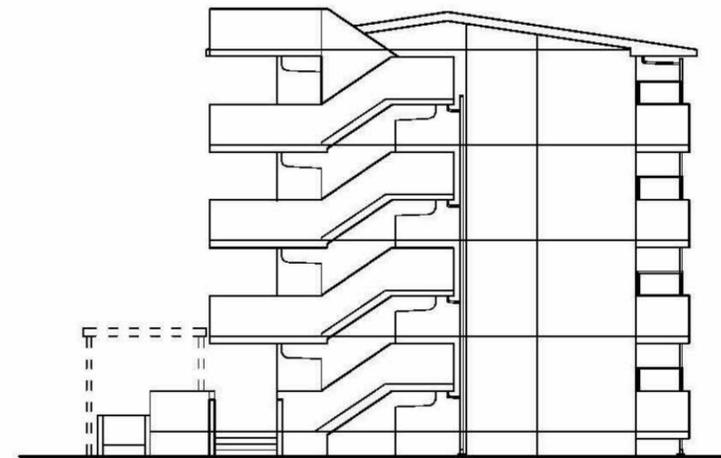
北側立面図



東側立面図



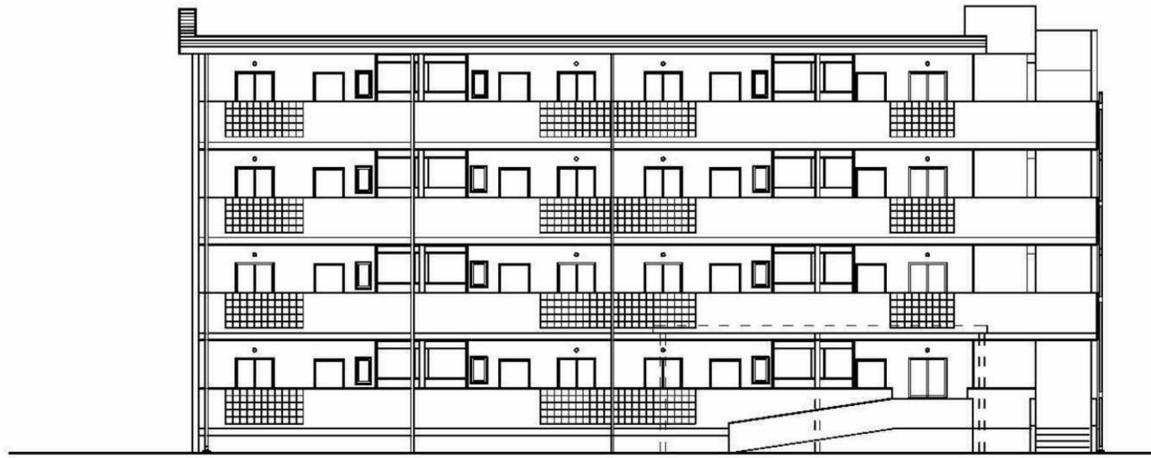
南側立面図



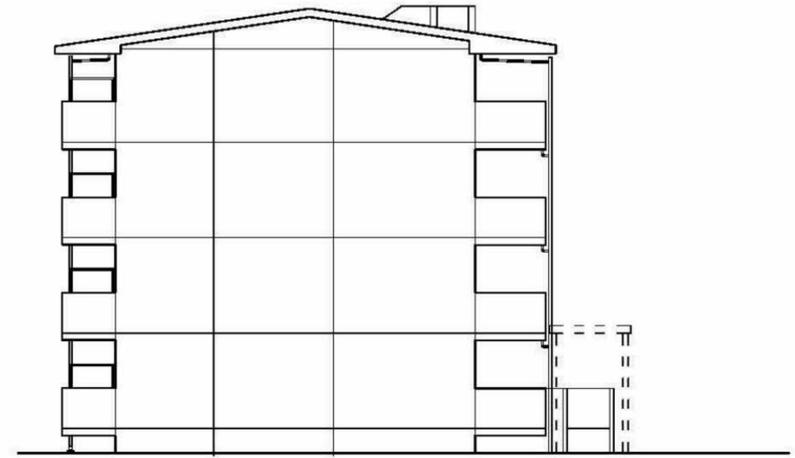
西側立面図

※この計画は、今後の調整・検討状況により、変更となる場合があります。

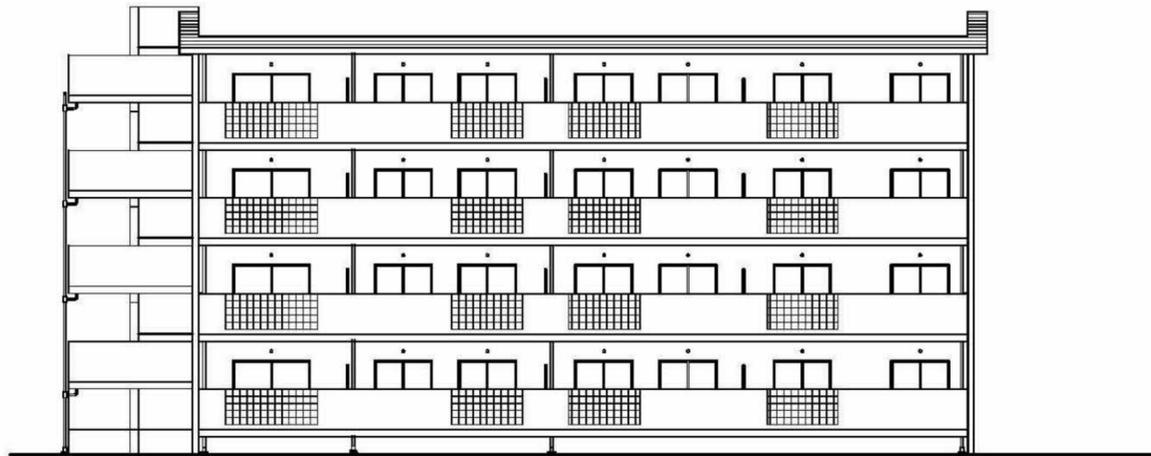
B棟 立面図



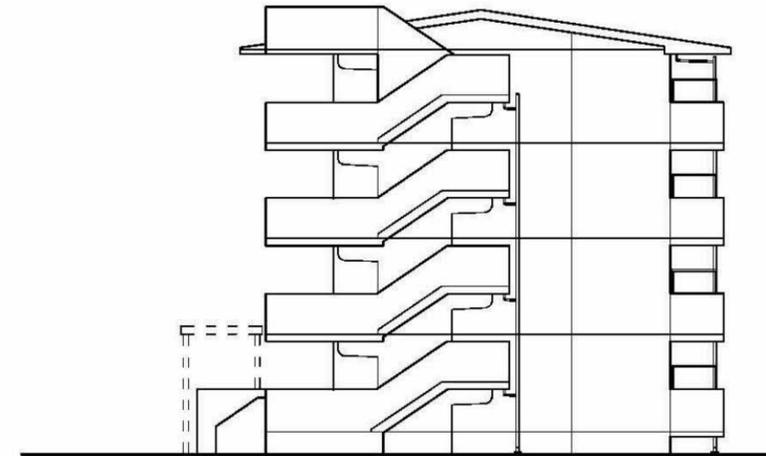
北側立面図



東側立面図



南側立面図



西側立面図